京都ＳＤＧｓパートナー更新登録証

日本ホールディングス株式会社は、

ＳＤＧｓ、CO_2ゼロに

取り組むことを宣言します。

●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

京都発祥企業として、創造することと伝統を承継することを両立させ、日本らしい街並みや伝統文化・芸術の発展に貢献します。
提供する個人向け投資不動産が最大の利益を生み出すためには、物件や周辺地域の持続可能性の確保が重要であるという社会的な視点を持ち、環境・社会課題の解決と持続的成長の両立を目指します。

●ＳＤＧｓに関する重点的な取組●

【経済】個人向け不動産投資に関連する環境・社会課題をテーマとした情報発信・対話等を行い、「投資活動を通じて社会に貢献する」という意識ステージの提供に努め、投資家のみなさまと当社双方の自己実現と社会的な役割構築により、持続可能な社会を目指します。

【社会】当社が開発する「ベラジオ 雅び」シリーズにおいて、地域文化の紹介やアート展示等のための場の提供を行い、SDGｓゴール「住み続けられる街づくり」を目指し、地域の魅力や文化を生かしたまちづくりに貢献します。

【環境】賃貸住宅を必要とする単身世帯、近隣大学の学生等入居者や、地域全体の住環境向上のため、当社が開発する「ベラジオ 雅び」シリーズにおいて、ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）をエネルギー設計上のターゲットとして設定し、省エネ性能の向上に努めます。

●文化や地域活動に関する重点的な取組●

京都の景観を守り、エリアの特色を活かした外観・敷地デザインを目指します。
当社が開発する「ベラジオ 雅び」シリーズにおいて、日本の伝統美アーティストによる「エントランス・ギャラリー」を一棟ごとに企画・常設。地域社会の活性や、賃貸入居者層である20代～30代への日本文化継承振興に貢献します。

※ 記載の取組内容やその効果、登録者自体を保証するものではありません。

登録番号　00039

更新日　2024年7月29日

日本ホールディングス株式会社

京都超SDGsコンソーシアム

京都市 CITY OF KYOTO

京都ＳＤＧｓパートナー制度は、オール京都でＳＤＧｓを推進する「きょうとＳＤＧｓネットワーク」を構成する制度の１つです。ＳＤＧｓの社会実装を目指す産学公連携組織「京都超ＳＤＧｓコンソーシアム」と京都市が連携し、実施しています。